# 104-308

## 問題文

DPC制度に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1. 傷病名と診療行為に基づいて包括払い金額が決まる仕組みである。
- 2. 入院中に使用する薬剤は、出来高払いで請求する。
- 3. 手術・麻酔の費用は、出来高払いで請求する。
- 4. 入院期間が長くなっても、包括払い金額は同じである。
- 5. 全ての病院が、この制度を利用している。

## 解答

問308:4,5問309:1,3

## 解説

#### 問308

ピロリー次除菌なので、「PPI(プロトンポンプインヒビター) + アモキシシリン + クラリスロマイシン」です。選択肢 1.4.5 のうち 2 つが正解とわかります。

「現在の処方薬」にクロピドグレルが含まれています。オメプラゾールは CYP2C19 阻害により、クロピドグレル活性代謝物の血中濃度減少が知られています。(類題) このため、作用減弱のおそれがあり併用注意となっています。これをふまえると、オメプラゾールを除く 2 種類の PPI を推奨すべきと考えられます。ラベプラゾール、ランソプラゾールも代謝の CYP2C19 は関与します。しかし、関与の程度が異なり、より影響が少ないと考えられます。

以上より、問308 の正解は 4.5 です。

\*本試験時点において、治験の結果などをふまえ、クロピドグレル(プラビックス)+オメプラゾールでの処方も見られます。

#### 問309

DPC とは、Diagnosis Procedure Combination の略です。診断群分類に基づく、1日当たり定額報酬算定制度のことです。現時点において、「入院に関しての制度」であり、外来は出来高払いです。看護師配置数規準等を満たす必要があり、全ての病院がこの制度を利用しているわけではありません。原則として、入院日数が長くなるほど、1日当たりの報酬が低くなり、入院日数短縮を指向する制度といえます。

選択肢1は妥当な記述です。

# 選択肢 2 ですが

「入院中」なので、包括払いになります。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は妥当な記述です。

### 選択肢 4 ですが

入院期間が長いほど、1日当たりの金額は少なくなります。それに伴い、金額が期間により変わります。よって、選択肢 4 は誤りです。

#### 選択肢 5 ですが

全ての病院ではありません。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、問309 の正解は 1,3 です。